

文部科学省・宇宙航空人材育成プログラム
「長期宇宙滞在者を食と運動で支える“宇宙専門管理栄養士/
理学療法士”の育成」

宇宙栄養研究センター WEB特別講義

演題：国際宇宙探査時代における人類の活動圏拡大

講師：宇宙航空研究開発機構

宇宙科学研究所学際科学研究系

教授 稲富 裕光 先生

日時：2022年2月16日（水）

16：00～17：30

これまで日本が取り組んできた小惑星探査そして今後始まる月・火星探査について概観する。月における科学の推進において、日本は2030年代までに月面からの天体観測、重要な科学的知見をもたらす月サンプルの選別・採取・地球帰還、月震計ネットワークによる月内部構造の把握等において第一級の科学成果創出を目指している。また、人類の宇宙長期滞在が実現しようとする機運も高まっており、20年以内に有人月面基地の建設が行われるだろうと考えられている。このような状況を踏まえて、自然科学、技術開発に留まらず人文社会科学をも含めた広範な観点から、究極的には宇宙に持続的な人類社会が存在できる条件を考えることの重要性は、今後増していくだろう。

本講義は、大学院医科学教育部、栄養生命科学教育部、口腔科学教育部の大学院特別講義を兼ねています。

多くの先生方、大学院生、学部学生、興味をお持ちのすべての方々のご来聴を歓迎致します。



Microsoft TeamsによるWeb開催です。

以下の方法でご参加ください。

- ①左記のQRコードか、
- ②<https://uss.ait.tokushima-u.ac.jp/?id=hQ75ePAF>にアクセスして、特別講義のURLをご確認ください。

連絡先：生体栄養学分野 二川 健（内線：9248）